

## 広報広聴委員会会議録

### 招 集

平成30年9月26日(水) 市民福祉委員会分科会終了後 議会委員会室

### 出席委員(8人)

(委員長) 伊 藤 ひろえ

(副委員長) 稲 田 清

今 城 雅 子 岩 崎 康 朗 奥 岩 浩 基

又 野 史 朗 矢 田 貝 香 織 山 川 智 帆

### 欠席委員(0人)

### 出席した事務局職員

先灘局長 長谷川局次長 足立係長 佐藤主任

### 傍聴者

報道機関0社 一般 0人

### 協議事件

- 1 よなご市議会だよりの表紙について
  - ・表紙写真募集について
- 2 その他
  - ・議会報告会について
  - ・議会ホームページについて

~~~~~

### 午後2時19分 開会

○伊藤委員長 それでは、皆様、お疲れさまでございます。お忙しいところお集まりいただきまして、頑張ってくださいましてありがとうございます。

それでは早速、広報広聴委員会を開催させていただきます。

それでは早速、協議案件に入りたいと思います。

まず、1番、よなご市議会だよりの表紙について、今回は皆様から表紙の写真を提出していただくようお願いしておりましたが、今城議員から御提案いただきまして、これは上空ドローンから撮影したものですけれども、この中からほかにちょっと今案がございませんので、とてもすてきな写真ですし、こちらのほうから選んでいただければなと思っておりますが、いかがでしょうか。

〔「はい、いいんじゃないでしょうか」と奥岩委員〕

○伊藤委員長 奥岩委員。

○奥岩委員 4つの中からということですよ。

○伊藤委員長 はい、はい。

○奥岩委員 どれも、まずは撮っていただいてありがとうございます。どれもいいかなと思うんですが、大山が見えたり日本海が見えたりだとか、淀江のところが見えたりとか、それぞれ米子市っぽいところが写ってますんでいいかなと考えます。どれをとって言われると、個人的には3番目の、2枚目の一番上がいいかなと考えております。

**○伊藤委員長** ありがとうございます。ほかの皆様はいかがでしょう。よろしいでしょうか。

じゃあ、2枚目の上ということでいいですか、決定させていただいてよろしいですか。

〔「はい」と声あり〕

**○伊藤委員長** はい。

じゃあ、2枚目の上の写真で今回の議会だよりの表紙にさせていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

**○岩崎委員** 確かに、妻木晩田のところね、済みません、妻木晩田のこのアングルってあんまり見たことないんですよ。

**○今城委員** 実は、申し上げてよろしいですか。

**○伊藤委員長** はい、じゃあ。

**○今城委員** 申し上げてよろしいでしょうか。別にいいんですけど、実は私ずっと注目して見ていたのが、この3年間ずっと活動されていた地域おこし協力隊の四ツ葉エイジさんがドローンで市内のすばらしい風景とか、動画で映されてるのもあるし写真でのもあるし、それから城山もそうですし、いろんなのを投稿、米子市のすばらしいところっていうので投稿をずっとしておられて、私はとてもそれを気に入っていてよく見ていたんですね。それで、3月末で活動が終了したっていうようなことも書いてあったりとかしたんですけど、じゃあ、今までためてきたこのものはどげになっとうだあかいなっていうことで、担当のほうで確認をしましたら、今までつくってきたさまざまなそういう動画にしても、全て米子市のものですから遠慮なく使っていただいて結構ですっていうふうに言ってくださったのを確認したので、じゃあ、その中から何か時期的にも選べるものとかがあるなら使っていたらいかがでしょうかっていう話をして、多分これで季節的な感じを出してくださったのがこれなので、皆さんがそこをちょっとのぞいてくださったら、もっとあげなんがいいっていうのがあったりするかもしれないとは思ったりするんですけど、今回ちょっと選んでくださった委員会のほうのほうがいいと思いました。

**○伊藤委員長** ありがとうございます。

じゃあ、2枚目の上っていうことで、場所がちょっとわかりにくいなっていう方もいらっしゃるんで、少し風景の、ここの場所ですというような注釈を入れていただければと思いますので、よろしく願いいたします。

それでは次に、全体の検討事項で議会だよりの見直しについてですが、資料1をごらんください。表紙の写真を集めますということ、いろいろな議会だよりを見ていただきまして、事務局のほうで案をつくっていただきました。これについての御意見だとか御質問だとかあればお願いします。

山川委員。

**○山川委員** 写真が好きな方だけじゃなくて、やっぱりイラストが好きな方だったり、その間口をやっぱり広げられたほうが、やっぱり本当にこれから市議会っていうので裾野が広がると思うんですよ、関心を持つ方が。だから、その表紙の写真、イラストを集めますっていう形のほうがいいかなと思ってます。

**○伊藤委員長** はい、ありがとうございます。写真のところ、もう一つイラストということを入れて、写真、イラストを集めるということですが、皆様、これについての御意見

はございますでしょうか。

奥岩委員。

○奥岩委員 どちらでもいいとは思いますが。ただ、今、応募内容のところを見ると、組み写真、合成写真不可となるので、イラスト、写真両方ってなった場合にどういうふうになるのかなっていうのを協議したほうがいいかなと思いました。

○伊藤委員長 ありがとうございます。イラストと写真が組みになったときということですよ。

○奥岩委員 そうですね。

○伊藤委員長 それは難しいですね。

○奥岩委員 難しいですね。

○伊藤委員長 山川委員。

○山川委員 鳥取の市議会だよりは表紙作品を募集していますっていうことでイラストが載ってたりとかしてるんですけど、結局、写真とかイラストとか、書でも、実際、合成写真でも、要は関心がある方だったら好きな、これに応募してみようと思われる方だったら、間口を狭める必要はないなと思うんですよ。応募内容だったりも、今は写真だったので、ひな形で合成写真不可とか、被写体でカメラとかっていうふうな形でやってるんですけど、季節にあったものなのかっていうのもちょっとわからないですけど、イラストだったり書だったり、どれにも当てはまるような感じのやつを、ちょっとその応募内容っていう感じのやつをちょっと変えていただけたらなと思うんですよ。

○伊藤委員長 山川委員がこのような御意見ですけれども、皆さん、それでよろしいでしょうか。

よろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

○伊藤委員長 それで、募集します、のこの要綱とか変えていただくということも可能でしょうか。

可能ですということですので……。

〔「お願いします」と声あり〕

じゃあ、そのような形で進めさせていただきます。今回の議会だよりから載せたいと思っております。

奥岩委員。

○奥岩委員 ちょっと細かくて済みません。デジタル写真が600万画素以上のカメラで、メール応募の場合は5メガ以下の容量となっておりますけど、僕もちょっとあんまりわからんですが、スマホとかで撮るとどれぐらいなんでしたっけ。3メガぐらいでしたっけ。

〔「5メガにはならないでしょう」と声あり〕

○伊藤委員長 山川委員。

○山川委員 スマホだと画像が粗いとかって結構言われるかもしれないですね。

○奥岩委員 画素がどうかですよ。

○山川委員 ですね。

○伊藤委員長 佐藤主任。

○佐藤主任 ちょっと私がこれつくらせてもらったんですけど、よその市、山陰に限らず全国のこういう募集しておられるところの募集記事を参考につくらせていただいて、ちょっと私も実はカメラのことに詳しくないんですけど、結構画素数を制限かけておられるところ、だからやっぱり大体がこのA4、このサイズで議会だよりつくられてるんですけど、もうちょっと調べてみますね。その画素数がやっぱりある程度ないと大きくしたときにやっぱり画像が荒れて、せっかく撮ってもらったはいいけど表紙になってみたら自分の作品が何か画像が粗かったっていうのはちょっと寂しいし、ちょっとそこら辺をもうちょっと研究はしてみたほうがいいのか、私勉強不足なので、ちょっと広報の担当の職員とかとも相談してみようかなと思います、もうちょっとですね。

○奥岩委員 ありがとうございます。

○伊藤委員長 稲田委員。

○稲田副委員長 最後で、その他のところの一番下なんですけど、「もしくは、過去に応募いただき落選となった作品の中から選定します。」で、これ無理に「落選」という言葉を使わなくても、過去に応募いただいた作品の中からで、それで問題なければ……。

（「ちょっとショックだけんね」「落選みたいなことは……」と声あり）

要は審査するわけじゃないけど、事実上は審査するわけですからね、自分が送ったのでも、ただ、季節ものだから、この秋とか冬に撮ったのが見送られて1年後だけれども、載った人は、私のはあんときはああったけど、今回載ってよかったはって思っていただけという。ちょっと落選っていう言葉は避けていただいた方がいいと思います。

○伊藤委員長 そうですね、そうですね。ちょっとそこは削除していただいて。お願いしたいと思います。

表紙の写真、イラストのところはもうよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と声あり〕

○伊藤委員長 いいですか、じゃあ、このような形でさせていただきます。ありがとうございます。

次に、議会だよりについてA4横のものがありませんけれども、皆様から御意見をいただいたところの、今の対応についてで、UDフォントも可能ということなので、順次できるところからさせていただきたいと思いますので、ごらんいただきたいと思います。

ここについては御意見等ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

〔「なし」と声あり〕

○伊藤委員長 それでは、先日、議論ございましたが、専門家による、議会だよりの研修とか学習だとか研究だとか、そういうようなことについて事務局より状況、進捗状況お伝えしたいと思います。

長谷川次長。

○長谷川事務局次長 先日、御意見を受けまして、お話、委員会の中で大山町の議会のほうでお聞きしたらどうかという御意見もありましたので、大山町のほうの議会とのほうで9月、つい先日21日の日でしたけれど、お電話をしましたところ、やはり編集は皆さん議員の方々がしていらっしゃるということで、編集委員が8人いらっしゃるんですけども、どうも何回も議会だよりのコンクールっていうんでしょうか、で賞を受けていらっしゃるということで、受賞された直後は何回もいろんなところから視察が来られたということ

がありまして、来ていただけるなら全然受け入れオーケーですというふうにおっしゃっておられますんで、来られる人数、特に絞られる必要はありませんよなんていうふうにおっしゃっておられましたけれども、要は受け入れオーケーということでした。

**○伊藤委員長** ありがとうございます。大山町議会のほうで視察の受け入れオーケーというようにことでしたので、ほかの常任委員会とも日程調整をしまして、やり方等の御案内したいと思いますので、できる限り参加をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

**○伊藤委員長** ありがとうございます。

それでは、次に移らせていただいて、議会報告会の実施案のところですね。見ていただきたいと思います。実施日等、会場、エリアも載せておりますが、それと、議会報告会のタイムスケジュールを、今、今年の議会報告会のタイムスケジュールを振り返りながら思いつくのを書いてみて、事務局につくっていただきました。それで、この4月か5月に開催予定なんですけれども、4月のところで統一地方選挙が予定されておまして、多分、県議選は4月7日が有力候補じゃないかというようなお話もございますが、確定はことし末、12月末ぐらいか、もしくは1月かというようなところですので、その時点で確定したいと思います。今現在は空き状況というところでお示しさせていただいております。その時点で、また再度確定したいと思います。よろしいでしょうか。見ていただいて、またお気づきの点があったら教えていただきたいと思います。ここについての御意見等ございますでしょうか。

**○伊藤委員長** 岩崎委員。

**○岩崎委員** ちょっと参考までなんですけど、弓浜地区は5月の第2日曜日が多分校区民の運動会っていうのがほとんどなので。

**○伊藤委員長** そうですね。だから12はだめですね。

**○岩崎委員** だから第2案のところはちょっと厳しいかなと、弓浜地区については。富益は多分同じような感じじゃないかなっていうふうに思ってますので、一応参考までに。一応頭に入れておいてもらったほうがいいかなと思います。

**○伊藤委員長** はい、ありがとうございます。

ほかに。

奥岩委員。

**○奥岩委員** 同じでした。

**○伊藤委員長** 同じでした。

ほかによろしいでしょうか。

山川委員。

**○山川委員** 会派でちょっと話したときに、昨年度、いつも淀江をどうするかという話になったみたいで、そのときに、淀江は合併して経緯だったりもちょっと、ありますから、淀江で支所で昨年度はしたんですけど、投げかけてもらって、それで求めがあるんであればどうかという話だったみたいなんですけど、それ以来、回答がないというか、変わってないっていうことなので、ちょっと春日公民館っていうふうになってるんですけど、南部で、もし南部に淀江だったりが入って、淀江だったり春日だったりをいろいろ南部ブロックで仕切っていったときに、あっちでぜひやっってくださいっていうところだったら、そ

ちらも検討していただけないかなっていうの。

○伊藤委員長 山川委員がおっしゃってるのは、今、自治連4ブロックでやってるけれども、それにプラス淀江も……。

○山川委員 いや、プラスじゃなくて……。

○伊藤委員長 プラスじゃなくて。

○山川委員 うん、うん。

○伊藤委員長 4ブロックでそのまま、淀江と……。

○山川委員 淀江をちょっと、淀江と春日だったりっていうのがあるんですけど。

○伊藤委員長 春日と二つする？

○山川委員 二つというか、春日だったり淀江だったりをちょっと話ししてもらって、ちょっとやってほしいっていうことだったら、何か淀江、去年のときの時点では、淀江でもし投げかけて、住民の方に、その淀江支所じゃないところで、もしやってほしいっていうことだったらやるっていうふうな話になってるっていうことで、何か会派で言ってたんですけど、1年前。そう聞いたんですけど。

(「いや、初めて聞いた」と声あり)

○今城委員 聞いてない、委員会としては聞いてない。

○伊藤委員長 議会報告会のときっていうことですか。

○山川委員 そう、そう、そう、そう、そう、そう。

○伊藤委員長 山川委員。

○山川委員 淀江の扱いをどうするかっていうことは引き継ぎみたいな形になってたっていうふうに聞いたんですけど、どうするかって、すぐ、昨年度は淀江支所だったんですけど、ブロックで大和だったりいろいろありますけど、そのときに各ところにちょっと投げかけてもらって、どうするかっていう部分から回答がまだ変わってないっていうことで伺ってるんですけど。

○伊藤委員長 ちょっとそこら辺のところは私もよくわかんない。4ブロック、自治連4ブロックで、前回やったところと別のところで開催するっていうふうに、今回決めて、その4ブロックのプラス1っていうようなことになったら要綱が変わっちゃうので、またそのじっくりと要綱を変えていくっていうような作業が必要ですけども、そうではなくって、また淀江かほかの公民館か何か、どこに、市民っていうのも誰に聞かみたいなどころもありますよね。

矢田貝委員。

○矢田貝委員 それってブロックごとのメンバーで、今回はここから始めようみたいな、何かただらだらって決まったような、1回目のときは気がしてまして、次に、じゃあ、どこっていうのもここで決めていくのか、そのメンバーになったところっていう、この案を中心っていう、そこら辺っていうのはどうなんですって、こっちが優先ですか。

○伊藤委員長 いえ、そうじゃなくて、前回も場所を決めて、委員会の中で場所を決めて、それから班に分けたので。

○矢田貝委員 そうですね、そっちが先でしたか。

○伊藤委員長 班で決めたわけではないんで、班で決めたわけではないんですね。なので、前回淀江だったので、多分、南部のあたりっていうんですかね、南部も広いですけども、

やっぱり交互にやっていく。それか、一番初めの議論にあったように4ブロックプラス淀江っていうふうにするか、そこら辺のところじゃないかなとは思いますが。誰に聞くっていうのもちょっとなかなか難しい話なので、今回はこのような形にさせていただいて、ここは駐車場がきちっと整備されているところや、あと隣に隣接しているところに駐車場が多いところ、そして、前回、去年使っていない会場でというところで選ばせていただきましたので、どうしてもここでしなきゃいけないということはないんですけども、なかなか選択肢としては限られるかなというふうに思いますので、今回、春日公民館でして、次の年は淀江ですというようなことも申し送りさせていただいてもいいかなと思ってます。その辺で御了解いただけないでしょうか。

○**山川委員** ほかの方との議論なので、それはその議論で決まったら、それは適切だと思ってます。

○**伊藤委員長** よろしいでしょうか。

稲田委員。

○**稲田副委員長** 委員長案で賛成で。そのブロックの中で、要は、ここでっていうのは皆さんあると思いますけど、それをしてしまうと今度は、そのブロック内で今度は動かなくなる可能性もありますので、十分にそのエリアの中で、ただ、駐車場のこととか、たまたまやりたい公民館の改修とかもあるかもしれませんので、順繰りに今はしていくということで皆さんが了承されれば、それで進めればと思います。

○**伊藤委員長** ありがとうございます。

それでは、このような形で進めさせていただきまして、また選挙の日程等決まりましたら、確定ということで、その後確定ということでしていきたいと思えます。よろしく願いいたします。

それで、ここで、10月で決算のほぼ途中段階なんですけれども、タイムスケジュールの中の一番初めにございます資料作成というところを、また間があいてしまうと、ちょっとなかなか難しい場面もあると思えますので、できるところの資料作成は行ってきたいなと思っております。それで、ぜひ担当ということで立候補があれば担当さんを中心にまた案をつくって、この委員会で諮っていくというようなことにしたいと思えますが、ぜひ積極的にいかがでしょうか。お一人でっていうよりは、複数で、二、三人でとか、そういう形がいいとは思えますし。

○**矢田貝委員** 資料作成班をこの中で出されるわけなんですね。

○**伊藤委員長** そうですね、はい。前回はお二人でということでしたが、今回は別に何人というふうにこだわりませんけれども。

矢田貝委員。

○**矢田貝委員** そこに当たらなかつた方がチラシ作成班になるとか、そういう意味ですか、運営班になるとか、全然それは話は別で、今は三、四人ずつ資料の作成ので手挙げるの。

○**伊藤委員長** そうですね、とりあえず、はい。分けたほうがいいですか。

稲田委員。

○**稲田副委員長** まだ議論の途中というところであると思えますが、常任委員会から2人ずつ出ているれば、常任委員会単位でもいいかなと。

○**伊藤委員長** 常任委員会の案。

○**稲田副委員長** ただ、どういう資料つくるかは決めてないので、そんなことを言い出すといけないかもしれませんから、1人に全部は、これはよろしくないし、じゃあ、全員でやろうと言ってもなかなかこれも難しいかなというところで、切り口の一つとしてそういうのもいいかなと思って言わせていただきます。

○**伊藤委員長** ありがとうございます。

じゃあ、常任委員会で1人ずつ出ていただくってような形ですか、稲田委員。

○**稲田副委員長** 2人ずつ。1人でもいいですけども。

○**伊藤委員長** 3常任委員会から1人ずつということ。2人でもいいし。ああ、でも。

○**矢田貝委員** ほぼ全員ってということになる。

(発言する者あり)

○**稲田副委員長** 委員長と副議長の選出になると思うんです。1人ずつでもいいですよ。そこはただ自分の委員会のことは一番盛り込みやすいだろうから、じゃあ、人数のことまで言いません。

○**伊藤委員長** はい。そこはお話をしていただきながら。

稲田委員……。稲田委員の御意見についてでいかがでしょうか。

長谷川次長。

○**長谷川事務局次長** 途中で済みません、失礼しました。自分が口を挟むことではないかもしれませんが、私、予定をタイムスケジュールを書いたのにあれですけど、10月に資料作成をして、その後で実施内容の検討、決定で、作業を進めてから事業内容を決めてという順番に。

だけん、要するに決算部分を、決算を報告するのかというところから、まず検討していただいてから。

○**伊藤委員長** ああ、なるほど。

○**長谷川事務局次長** 何か内容決まってしまってから、また検討しとるみたいな。済みません。

○**伊藤委員長** 前回までの意見のところ、テーマ性を持ったというところで、意見交換がしやすいようにテーマ性を持ったというようなところで、なので決算だとか予算だとかの議論になったところだとか、争点が分かれてはっきりしたようなところだとか、そういうような御意見がございましたので、こういう書き方をさせていただきましたが、議会報告会の実施の内容の検討決定っていうところで、29年度の決算部分の報告はさせていただいたほうがいいのかは、私は思っていますが、皆さんはいかがでしょう。御意見あれば。

稲田委員。

○**稲田副委員長** 要は29年の決算、多分、指摘事項が結果的にはメインになるんじゃないかなと。その決算を受けて予算にどう反映したかっていうふうに、それぞれの考えで、ちょっと委員会によってボリュームの大小あるかもしれませんが。要は、決算何のためにやったかっていうところで、要は我々の指摘したことを言うと、要は年度としたらもう31年度に入っていきますので、ちょっと世の中と1年、あるいは2年近い時間の差が出てくる内容を言うよりは、もうこの時期なので、要は3月議会で決めた予算で31年度はこうやって動いていきますよのほうが市民の皆様にはわかりやすいとか興味がいけないかなと思います。決算入れるなという意味じゃなくて、入れるんだったら、そ

の決算、予算、31年の流れが来ると思いまして。以上です。

**○伊藤委員長** わかりました。それでは、今すぐに決めるのではなくって、稲田委員がおっしゃっていただきましたし、決算はどの辺のところを出したらいいかなという各常任委員の皆さんから常任委員会から出てるので、そのところもちょっと視野に入れながら12月ぐらいにやっぱり事務局さんに設定していただいたように報告会、実施内容の検討、決定ということをさせていただいて、それで、この日程どおりさせていただければなと思っております。

**○奥岩委員** そしたら、今の稲田委員のお話ですけど、4月に報告会の実施なので……。いいですか。

**○伊藤委員長** はい、どうぞ、どうぞ。

**○奥岩委員** 31年度予算で上がってくるだろうっていうことで、3月ってこれも書いてありますけど、資料作成って。それがほぼほぼでしょうし、あわせて29年度決算も入れたほうがいいのか、入れないほうがいいのか、どちらですかね。

**○伊藤委員長** 普通の予算だとかそういうようなところでいけば、当局と同じような説明になってしまう可能性もあるので、議会としてどんな議論があったのかとか、どんなふうな議論を進めていって、結果こうなったというような形がいいと思うんですね。なので、稲田議員がおっしゃったように指摘があつて、それが反映されたような形というのが、市民にとってはわかりやすかったり、意見交換もしやすいのではないかなと思ったりもします。前回、言いつ放しでどんな結果になったのかわからんみたいな、そんな意見もあったので。なので、10月の決算の部分の、大体こういうところが議論となったなというふうなところを踏まえて、皆さんで11月、12月ぐらいで内容の検討や決定をしていければなと思っておりますが、いかがでしょうか。

**○岩崎委員** 委員長、いいですか。1点言わせてください。

**○伊藤委員長** 岩崎委員。

**○岩崎委員** まず、先ほど事務局からもありましたように、これちょっと先に報告会実施内容も検討せないけん。これが先でしたよっていうお話だったので、そうだろうなと思えます。今まさにこれからの議論尽くして決定まで至るっていうところで、できれば10月の閉会中ぐらいにこの委員会を持っていただいて、それまでに一旦持ち帰ってもらって、それぞれの思いがあると思うんですよ、考え方が、内容的にはですね。それをいついつまでに提出してもらおうということにしてもらって、今度の閉会中委員会のとくに報告会、内容部分を協議して、できれば決定まで至るっていうようなところまで議論したらどうでしょうかね。

**○伊藤委員長** ありがとうございます。

**○岩崎委員** 決算もそうでしょうし。これまで出ましたよね、議会の指摘事項にかかわる当局の対応とか、ああいうのもいいと思うんですよ。すごくわかりやすいし、いろんな指摘が、こんなような指摘がありました。そういうのもあるでしょうし、当初予算、ちょっとタイム的に言えば、3月の当初予算が終わって、3月議会が終わるのがもう4月前ですよ。統一地方選なんかもあつて、ちょっととてもじゃないけど、それを協議する時間もなかなかないとしたときに、どうするのというか、いろいろ候補、実際のところ考えるとちょっと難しいなと思うので、一旦どうでしょうかね、皆さん、持ち帰ってもらって、それ

をあわせて協議したらいいんじゃないですか。

○伊藤委員長 ありがとうございます。

奥岩委員。

○奥岩委員 全体的には今、岩崎委員がおっしゃったのでいいかなとは思うんですけど、持ち帰り、持ち帰りだとまた何をやるのっていうの延びてしまう。大枠だけでもきょう決めませんか、大体のところまでというか、決算なら決算なり、予算なら予算なりっていう。

○伊藤委員長 局長。

○先灘事務局長 大枠につきましては議会報告会開催要綱の第5条で報告の内容っていうのを決めております。ですから、その事項に基づいてどういう説明をやるかっていうところを決めていただく。決算の内容とか予算の内容を含めて、例えば決算はこうですよっていう、例えばテーマがあって、これは決算でこういう指摘があって、例えば31年度予算でこう組んでますよとかっていう形も想定されると思います。決算は決算、予算は予算であるのか、あるいはテーマがあってこういう議会の考え方、市の考え方をあわせながら説明していくとか、いろいろ説明の仕方はあると思うんです、組み合わせた形でどういう手法がいいかっていうのを御協議いただければと思いますが、いかがでしょうか。

○伊藤委員長 ありがとうございます。

今城委員長。

○今城委員 今の局長がおっしゃってくださったことを踏まえてなんですけれども、先ほど岩崎委員もおっしゃったように、予算部分の資料作成するっていうことになると、予算ですから最終的に議決されたものでないと、表には出せれんくなると思うんですよっていうことになると、3月議会の日程の関係もあります、どう考えても3月末のぎりぎりのあたりっていうことになれば、その時点から資料をどういう形で作成するかっていうことを最終的な判断をして、例えば4月っていうことになるとかなりちょっとタイトなものがあるなというのが一つ、その先ほどの説明の仕方っていうところから、どういうテーマでとかどういう角度でとかっていうことをしたとしても、その予算がどういうふうに出てくるかっていうのを、執行部が出してくるものなので、それに対しての審議をした上で、最後っていうことになったところでどういう我々が説明ができるか、執行部がすべき同じ説明をする必要は議会だからないと思うんですね、議会の報告だから。けども、なぜこういうふうになったのかっていうことや、これはどう使われるのかとか、どういう意図があるのかっていうこととか、どう市民に還元されていくのかっていうところは、我々が当然説明してしかるべしだなと思うので、そういう角度でするっていうことになると、予算そのものが我々に上程された時点で、1回どういう角度でするのかとかどういう趣旨なのかっていうことをあらかじめある程度のところをつくり上げておかないと、逆算して、それに対しての決算とかっていうことも踏まえていくと、そこところがきちっとしたベースができてないと、実際説明するものにもならないのと、もう一つは先ほど言ったタイトな部分っていうのがあるなということをやちょっと考えながら、最終的な内容等の検討のところ、それが多分そうになると、きょう結論しましょうっていうのが、やり方どうするかとか角度どうするかならできると思うんですけど、ちょっとその辺は何か私自身は不安だな、わからないなと思うところです。

**○伊藤委員長** ありがとうございます。

さっき、岩崎委員がおっしゃってくださいましたけれども、ちょっとこの場でいろいろな意見が出てくるっていうのはなかなか難しいですので、1回持ち帰っていただいて、また会派の皆さんとも話し合っていていただいて、10月の閉会中の委員会ぐらいに1回日程をとって次回の開催としたいと思っておりますので、10月の初めぐらい、開催日の1週間前ぐらいまでに事務局に出していただくというようなことで内容と、できましたらテーマも、以前もいただいておりましたけれども、内容に沿ったようなもので、また話し合ったところでまた変わってくるかもしれませんので、そこら辺のところを皆さんのところから御提案していただいて、その中で協議していくというような形はいかがでしょうか。

〔「はい」と岩崎委員〕

**○伊藤委員長** よろしいでしょうか。

山川委員。

**○山川委員** ただ、議会には予算提案する権限がないので、その決算っていう前年度の決算が採決されたことに基づいてどういうふうに委員会が指摘されて、指摘された事項がその翌年度の予算にどういうふうに反映されたかっていうことを、やっぱりその経緯の説明っていうのがやっぱりふさわしいと思うので、さっき最初のほうに言っておられた、各委員会ごとの指摘事項をもとにでいいと思います。

**○伊藤委員長** わかりました。ありがとうございます。

**○山川委員** ただ委員会ごとで委員会の性格、その委員会に所属する議員の性格上であったり指摘事項がない場合は、その委員会ごとの意見なので、それはそのときちょっと検討していけばいいんじゃないかなと思います。

**○伊藤委員長** わかりました。ありがとうございます。

じゃあ、それも含めて山川委員の御意見も含めて1回持ち帰っていただいて、また御意見としていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

じゃあ、そのときまでにぜひ私も資料作成しますよというような方がいらっしゃったら、またそれも申し出ていただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

最後ですが、米子市議会ホームページの改良に関する考察ということで、皆様にいただいた御意見で、この対応について事務局のほうから書いていただいておりますので、この中で質問だとか御意見だとかございましたらお願いしたいと思っております。

稲田委員。

**○稲田副委員長** 質問でも意見でもなくですが、議会事務局の前回の対応すばらしく早かったんで、ありがとうございます。以上です。

**○伊藤委員長** ありがとうございます。初めから提案していただいたもので、できるものはもうすぐにでも取りかかってくさるということをお願いしていただいておりますので、ありがとうございます。

じゃあ、またほかに御意見がございましたら、順次、また提案していただいてここで協議をしながらまたお伝え、対応していただくということをしていきたいと思っておりますので。

以上で用意した協議案件は終了したいと思っておりますが、皆様のほうから補足で質問だとか、その他何かありましたらお願いしたいと思っております。

今城委員。

○**今城委員** 先ほど、彦名公民館が5月12日に運動会があるのではないかっていうことで、そうなりますと今予定しているところの日程で考えますと、彦名公民館バツが多いので、3回しか予定されるところがないんですね。そうなったときにタイミング的に日程合わないとかいうことも起こり得るかなっていうことも考えてもらった上で、もしかすると弓浜地区のもう1個ぐらい案をっていうか、予備をちょっと考えておいていただけるほうがいいのかもしれないなと思っていますところですよ。

○**伊藤委員長** わかりました。ありがとうございます。そのようにさせていただきたいと思います。

よろしいでしょうか。

長谷川次長。

○**長谷川事務局次長** 済みません、もう一つだけいいですか。きょうお配りした前回までの御意見についての事務局からの対応についてなんですが、例えば具体的に申しますと、資料の2枚目、本文から行くと3枚目なんですけど、議会だよりについてっていう横長の資料があります。この一般質問のほうに、その議員の質問へリンクしてあるQRコードを張りつけてみてはいかがかということについて、対応としては可能ですということなんですけど、ちょっとこの11月1日の号からつけるっていうのはちょっと無理なので、対応可能のところからっていうことで御理解をいただきたいと思います。

○**伊藤委員長** それでよろしいですね。

○**長谷川事務局次長** 内容全部可能だから、次の号から全部っていうことではないということですよ。済みませんが。

○**伊藤委員長** はい、承知いたしました。ありがとうございます。

また、次のときは多分、2色刷りだとか、要検討のところを予算も近づいてまいりますんで。

局長。

○**先灘事務局次長** 議会だよりのについてでございますが、当然費用がかかることでございますので、予算要求しなきゃいけないということで、次年度から何か変えるっていうことがあれば、当然、例えばフォント大きくする、ページがふえる、これがちょっと費用が高くなるんです。ページこのままでフォントを大きくするとボリュームという部分もありますので、実は11月多分上旬までに当初予算要求する必要がありますので、ここらあたりを目指して変えられる部分は変えていく、そのためには基本的な部分を御議論いただかないと決まらないという部分があります。もし決まらなければ、例えばフォントを大きくするだけで本当に終わってしまうっていうことが可能かどうかとも検討しないといけませんし、そこら少し時間がかかるんじゃないか、次年度に向けとしておりますが、来年度可能かどうかちょっと不安な部分がありますので、紙面を大きく変えていく部分については、少し時間をかけていただきたいなと思いますし、変えられる部分はどんどん変えていければと思いますので、そこらのスケジュール感がありますので、できましたらもう10月中にはほとんど決めていただく、それによって見積もりをしていただく、する必要がありますので、そこらのスケジュール感で大きく紙面を変えるというの、フォント、2色刷り、2色刷りは簡単でしょうが、フォントを大きくするっていうところからの、全体のボリュームの問題もちょっと御検討いただきたいなというふうには思っておりますので、よろしくお願

いします。

**○伊藤委員長** はい、わかりました。

それでは、これも含めて持ち帰っていただいて、各会派から出ておりますので、持ち帰っていただいて総意としてできるところ、またそれも1点だけでは、また、ただページがふえるってということだけではいけませんので、一般質問の内容より簡潔にという、例えばそういうようなところはどうかというところもあわせて御議論いただいて、10月、いいですよ、10月で、10月に協議してもらいたいと思いますので、よろしくお願いたします。

山川委員。

**○山川委員** ただ、持ち帰ってっていったら、またちょっと長くなる可能性もあるので、ある程度もう政英会、よなご・未来、公明党、共産党でもう出てるので、それが結局ある程度ひな形みたいな、もう次の案のときまでにつくって、それが、そのひな形A、B、Cでやったら費用がどれぐらいになりますよっていうのも見積もらないと、多分進まないと思うんですよ、こうやって、1回、1回、1回、1回また持って帰って、持って帰って。これで出てるので、大体皆さんが言ってるのって大体ほとんど一緒じゃないですか、文字を大きく、2色刷、それとあとレイアウトの変更なので、A案、B案、C案みたいなそのパターンをある程度考えて、今のままの文字数のまま文字をばあって羅列していくのか、それかほかの市であったように、顔写真と権限を与えて、顔写真と自分の何か書きたいことっていうのを特記したいことっていう形でやってるケースもあったので、ちょっとそれをどういう形でやるかって、A案、B案みたいな形でつくった上で、見積もりこれやるとどれぐらい増額になりますよって、あとは費用対効果の問題だと思うので、そうやったほうがいいじゃないですかね、スケジュール的にも。

**○伊藤委員長** それは可能なのでしょうか。

局長。

**○先灘事務局長** おっしゃる意見ごもつともでもありますし、ただ、議会だより発行要綱っていうのがあって、結局ボリュームをがちがちに今なってますので、その部分があるもんですからなかなかレイアウトなり、事務局も大変苦労してるんですけど、レイアウトなり、あるいはわかりやすさっていうことを求めていくと、この要綱自体の、例えば代表質問、人数の2ですわね、10人いれば20項目、その項目自体がボリューム大きくなる。あと、お一人2つの項目を載せるとなると、余り今と変わらない状況です。そういう基本的な部分も御議論いただかないと、例えば一般質問の内容をより簡潔に、じゃあ、具体的にどうするのか、あるいは文字を大きくレイアウト変更、文字を大きくしてレイアウトを変更すると、結局ページ数だけふえていくというところもありますので、そこらの相反することが出てきますので、そこらも含めて発行要綱の第3条の掲載内容、ここの部分も後で御議論いただかないと本質に行かないんじゃないんでしょうか、どうなんでしょう。表面的にレイアウト変えていくのはあるにしても、根本的な部分が変わらないとなかなか編集が厳しいな、委員さんの御希望に沿えるようなものがなかなかできにくいんじゃないかという事務局はしておりますので、そこらも含めて御議論いただきたいなと思いますので、いかがでしょうか。

**○伊藤委員長** はい、わかりました。でしたら、議会だよりの要綱もまたお配りしてもい

いですし、また会派の中でどこの部分がちょっとやっぱり変えていこうというようなことも御議論いただきながら、山川委員がおっしゃっていただいたことももちろん本当にそうだなと思いますので、ある程度の大体これぐらいというような何案かの見積もりもやっぱりとって、並行してやっていきたいと思いますので。

山川委員。

**○山川委員** だから、その要綱の確認と、それとあと、今までほかの他市の事例で見やすい事例だって今まで提示していただいていたんじゃないですか、それで、1人、26人いるので半コマを2ますをここに入れますよっていう形であると、例えば県政だよりのやつは向かないとか、他市の大山町のやつだったら向くなっているのがあるじゃないですか、そのコマで割ると。だから、そのコマで割ると、例えばA案、B案、C案出してくださいって言ったら、多分なかなか上がってこないんじゃないですか、だから、その今この大山町のケース、県政のこのケースだったら行ける、じゃあ、このケースだったら行けるってパターン今までちょっと出してもらったやつをちょっと比較して、その上でその議会要綱と一緒に比較した上でどれがいいかっていうのをちょっと選んでもらうっていう形でもいいじゃないですかね。それで、要綱と照らし合わせていけるのであれば、その項目で黒字1色でいいか、赤字でいいか、黒字でやった場合はこのひな形のケースだと幾ら、赤字もプラスすると幾らだとどうなるかっていうやつを、値段を、見積もりを何個かやってももらいたいじゃないですかね。じゃないと、やっぱりずっと持ち越して、持ち越してっていう形でやっぱり進まない形で、11月の予算だったり間に合わないとかになるので、ちょっと事務局の方にちょっと御手数ですが、またちょっとつくってもらってもいいですかね。

**○伊藤委員長** 局長。

**○先灘事務局長** おっしゃるとおりのことでさせていただきます。以前、改選前にも1度してることもありまして、こういうレイアウトにした、いろんなところの提示しまして、議論した経過もありますので、そういうものも含めて大山町の関係もありますし、県議会なども、ああいうところも参考にしながら、これだったら、じゃあ、この内容を変えないけないうなっている多分必然的になってくることもありますので、具体的なものを提示して御議論いただきたいと思いますので、準備させていただきたいと思います。

**○山川委員** はい、お願いします。

**○伊藤委員長** よろしくお願いいいたします。

よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と声あり〕

**○伊藤委員長** それでは、以上で広報広聴委員会を終了いたします。ありがとうございます。

午後3時04分 閉会

米子市議会委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

広報広聴委員長 伊藤 ひろえ